入試インフォメーション

◆2020年度入学試験概要

試験区分		学科(コース)名	募集人員	出願期間	試験日	試験場	合格発表日	入学手続締切日
推薦	A スタイル入試(推薦)	食物栄養科(栄養士コース)	56	2019年 11月8日(金)～11月14日(木)(必着締切)	2019年 11月23日(土)	本学	2019年 11月28日(木)	2020年 1月29日(水)(必着締切)
		食物栄養科(パティシエコース)	24					
		保　育　科	120					
一般	B スタイル入試(一般)	食物栄養科(栄養士コース)	7	2020年 1月27日(月)～1月30日(木)(必着締切)	2020年 2月7日(金)	本学	2020年 2月14日(金)	2020年 3月10日(火)(必着締切)
		食物栄養科(パティシエコース)	3					
		保　育　科	15					
	G スタイル入試(一般)	食物栄養科(栄養士コース)	若干名	2020年 3月2日(月)～3月4日(水)(必着締切)	2020年 3月11日(水)	本学	2020年 3月18日(水)	2020年 3月23日(月)(必着締切)
		食物栄養科(パティシエコース)	若干名					
		保　育　科	若干名					

●試験内容・判定方法
①出願書類の審査　②自己表現文試験　③面接(グループ面接)
上記①②③の総合判定

●出願資格
次の条件を満たし、かつ学校長から推薦を受けた者。
1. 高等学校又は中等教育学校を卒業した者及び2020年3月卒業見込みの者。
2. 本学の教育方針を支持し、勉学意欲が旺盛である者。
※Aスタイル入試は、専願制です。

●試験内容・判定方法
①出願書類の審査　②自己表現文試験
上記①②の総合判定

●出願資格
1. 高等学校又は中等教育学校を卒業した者及び2020年3月卒業見込みの者。
2. 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び2020年3月修了見込みの者。
3. 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び2020年3月31日までにこれに該当する見込みの者。

●試験内容・判定方法
①出願書類の審査　②自己表現文試験　③面接
上記①②③の総合判定

●出願資格
1. 高等学校又は中等教育学校を卒業した者及び2020年3月卒業見込みの者。
2. 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び2020年3月修了見込みの者。
3. 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び2020年3月31日までにこれに該当する見込みの者。

試験区分		学科(コース)名	募集人員	出願期間	試験日	合格発表日	入学手続締切日
大学入試センター試験利用	C スタイル入試(Ⅰ期)	食物栄養科(栄養士コース)	4	2020年 1月14日(火)～1月16日(木)(必着締切)	大学入試センター試験 2020年 1月18日(土) 1月19日(日)	2020年 2月14日(金)	2020年 3月10日(火)(必着締切)
		食物栄養科(パティシエコース)	2				
		保　育　科	8				
	C スタイル入試(Ⅱ期)	食物栄養科(栄養士コース)	3	2020年 3月2日(月)～3月4日(水)(必着締切)	大学入試センター試験 2020年 1月18日(土) 1月19日(日)	2020年 3月18日(水)	2020年 3月23日(月)(必着締切)
		食物栄養科(パティシエコース)	1				
		保　育　科	7				

●試験内容・判定方法
①出願書類の審査
②大学入試センター試験(高得点の2教科・2科目を合否判定に使用)
上記①②の総合判定

●出願資格
大学入試センター試験を利用する試験です。志願される方は所定の期間に大学入学者選抜大学入試センター試験「受験案内」に従って、大学入試センターに出願し、2020年1月18日(土)・19日(日)に実施される試験を受験してください。

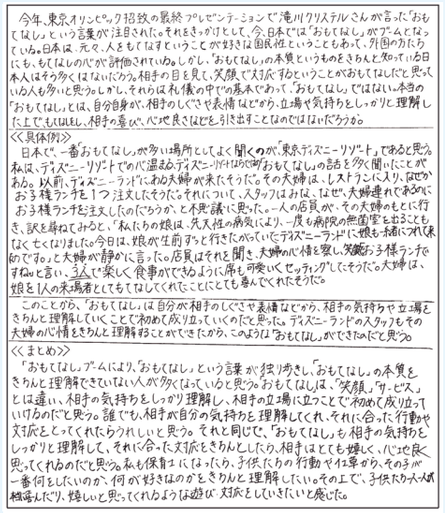
※入学試験の詳細や社会人入試・自立支援入試・Gスタイル入試・専攻科入試は、7月から配布する入学試験要項をご覧ください。

本学が求める入学生像
入学者受入れの方針(アドミッション・ポリシー)

1. 高等学校卒業までに獲得が期待される基礎的な学力と基本的な生活態度が身についている人
2. 自己を表現する力を有している人
3. 専門分野への関心を有している人

◆自己表現文

本学では、A・B・Gスタイルで「自己表現文」による入学試験を実施しています。自己表現文試験は、90分の試験時間内に、2つの「短い文章・簡単な資料」の中から1つを選んで読み、解答用紙に自分の意見をまとめ、表現するものです。教科書・辞書・参考書を持ち込み、自由に使用できます。下に高評価を得た答案を示します。これを参考に、問題文をふまえて読み手にわかりやすく、自己の意見を表現することを心がけてください。詳しくは本学が発行している「自己表現文」入試対策問題集をご覧ください。



今年、東京オリンピック招致の最終プレゼンテーションで「滝川クリステルさんが言った「おもてなし」という言葉が注目された。それをきっかけとして、今、日本では「おもてなし」がブームとなっている。日本は、元々、人をもてなすということが好きな国民性ということもあって、外国の方たちにも、もてなしの心が評価されている。しかし、「おもてなし」の本質というものをきちんと知っている日本人はそう多くはないだろう。相手の目を見て、笑顔で対応することがおもてなしだと思っている人も多いと思う。しかし、それらは礼儀の中での基本であって、「おもてなし」ではない。本当の「おもてなし」とは、自分自身が、相手のしぐさや表情などから、立場や気持ちをしっかりと理解した上でもてなしたり、相手の喜ぶ、心地良さなどを引き出すことなのではないだろうか。

<<具体例>>

日本で、一番「おもてなし」が多い場所としてよく聞くのが「東京ディズニーリゾート」であると思う。私は、ディズニーリゾートでの心温まるディズニーリゾートならではの「おもてなし」の話を多く聞いたことがある。以前、ディズニーランドに和の夫婦が来たそうだ。その夫婦は、レストランに入り、なぜかお子様ランチを1つ注文したそうだ。それについて、スタッフはみな、なぜ、大人なのにお子様ランチを注文したのだろうか、と不思議に思った。一人の店員が、その夫婦のもとに行き、訳を尋ねてみると、「私たちの娘は、先天性の病気により、一度も病院の無菌室を出ることもなくなくなりました。今日は、娘が生前ずっと行きたがっていたディズニーランドに娘も未来パスポートを買ってあげたのです。」と夫婦が静かに言った。店員はそれを聞き、夫婦の心情を察し、笑顔でお子様ランチなのですねと言い、3人で楽しく食事ができるように席も可愛いくセッティングしてくれたそうだ。夫婦は、娘を1人の来場者としてもてなしてくれたことにとても喜んでくれたそうだ。

このことから、「おもてなし」は自分が相手のしぐさや表情などから、相手の気持ちや立場をきちんと理解していくことで初めて成り立っていくのだと思った。ディズニーランドのスタッフもその夫婦の心情をきちんと理解することができたから、このような「おもてなし」ができたのだと思う。

<<まとめ>>

「おもてなし」ブームにより、「おもてなし」という言葉が独り歩き、「おもてなし」の本質をきちんと理解できていない人が多くなっていると思う。「おもてなし」は、「笑顔」「サービス」とは違い、相手の気持ちをしっかり理解し、相手の立場に立つことで初めて成り立っていけるのだと思う。誰でも、相手が自分の気持ちを理解してくれ、それに合った行動や対応をとってくれたらうれしいと思う。それと同じで、「おもてなし」も相手の気持ちをしっかりと理解して、それに合った対応をきちんとしたり、相手はとても嬉しく、心地良く思ってくれるのだと思う。私も保育士になったら、子供たちの行動や仕草から、その子が一番何をしたいのか、何が好きなのかをきちんと理解したい。その上で、子供たちが心から楽しめるだり、嬉しいと思ってくれるような遊び・対応をしていきたいと感じた。

志願者出身高等学校一覧(2017年度～2019年度入試)

宮城県	甲府西	松本美須々ケ丘
富谷	甲府東	松本蟻ケ崎
秋田県	富士河口湖	豊科
由利	甲府城西	下諏訪向陽
秋田北鷹	甲府商業	松商学園
山形県	上野原	松本第一
鶴岡南	甲府昭和	文化学園長野
千葉県	白根	上田西
船橋芝山	北杜	飯田女子
新潟県	富士北稜	伊那西
新潟中央	笛吹	静岡県
六日町	都留興譲館	下田
高田	山梨英和	浜松開誠館
新井	甲斐清和	桐陽
開志学園	駿台甲府	奈良県
富山県	山梨学院	天理教校学園
呉羽	東海大学付属甲府	鳥取県
山梨県	帝京第三	米子西
韮崎	富士学苑	
韮崎工業	日本航空	
甲府第一	長野県	
甲府南	須坂	
甲府工業	長野商業	
中央	篠ノ井	
農林	上田染谷丘	
巨摩	上田東	
増穂商業	岩村田	
市川	諏訪二葉	
峡南	岡谷東	
身延	岡谷南	
日川	高遠	
山梨	伊那弥生ケ丘	
塩山	赤穂	
都留	飯田風越	
吉田	塩尻志学館	

◆受験料

Aスタイル入試・Bスタイル入試・Gスタイル入試・社会人入試の受験料は30,000円です。
大学入試センター試験を利用するCスタイル入試は、15,000円です。(大学入試センター試験の受験料は別途ご用意ください)

◆学費(2019年度 参考)

	前期(入学手続時)	後期(9月)	合計(年額)
入　学　金	200,000円	0円	200,000円
授　業　料	300,000円	300,000円	600,000円
教育充実費	150,000円	150,000円	300,000円
実験実習費	40,000円	40,000円	80,000円
合　　計	690,000円	490,000円	1,180,000円

・入学金は入学年度のみです。
・2年次は入学金を除いた98万円です。
・学債の発行及び寄付金の徴収は行いません。

◆第2・第3志望学科(コース)エントリー

本学の入学試験では、第1志望学科(コース)以外に第2・第3志望がある方は、「入学志願書」に記載することができるエントリー制度があります。第1志望で不合格の場合に、第2・第3志望の学科(コース)で合否の判定を行うことがあります。本学独自の出願方法ですので、詳しくは入学試験要項をご覧ください。

◆奨学金

①日本学生支援機構奨学金
2018年度入学者の貸与月額
・第一種奨学金(無利息):自宅通学　2万円・3万円・4万円・5万3千円から選択
　自宅外通学　2万円～6万円までの間で選択(1万円刻み)
・第二種奨学金(利息付):2万円～12万円までの間で選択(1万円刻み)
②民間の各種団体や地方公共団体が実施している奨学金
③自立支援入試
本学の自立支援入試は、児童養護施設入所児を対象とした入学試験です。